

令和 5 年度
岩宿駅駅前広場基本計画策定 及び 周辺道路交通ネットワーク検討業務
業務内容書（案）

1 現地踏査及び現況と課題の整理 **【駅前広場・道路交通ネットワーク 共通】**

プランをはじめとした岩宿駅周辺に関する関連計画を踏まえた上で、現地踏査を行い、本業務の履行に必要な問題点を抽出し、北口・南口駅前広場及び駅周辺道路に関する課題を整理する。

2 基礎調査 **【駅前広場・道路交通ネットワーク 共通】**

1 を補完するため、既存の交通データ(PT 調査、携帯電話基地局データ、ETC2.0 プローブデータ等)を収集して駅周辺の交通流及び交通需要を把握し、課題をさらに整理する。

3 岩宿駅駅前広場基本計画の検討 **【駅前広場】**

プランに位置付けている整備方針を踏まえ、北口・南口駅前広場の範囲や施設計画を示した基本計画を以下の 5 つの観点から検討する。

≪観点①≫ 需要分析及び整備目標(役割・機能)

2 で得られた交通の調査結果及びプラン策定時に得られた市民ニーズから需要分析を行い、北口・南口駅前広場のそれぞれに求められる役割や機能を明らかにした上で、整備目標を設定する

≪観点②≫ 交通施設(駐輪場、駐車場、バス停、タクシーバース等)の必要規模

≪観点③≫ 接続する交差点及び市道との取付けを踏まえた動線

≪観点④≫ 駅前広場及び岩宿駅舎の動線のバリアフリー化

≪観点⑤≫ 駅前広場内の歩行者・自転車動線

なお、基本計画の検討に当たっては、北口・南口駅前広場の整備案をそれぞれ 3 案程度作成し、概算工事費を算出した上で整備に当たってのメリット・デメリットを整理し、実施が望ましいものを 1 案ずつ選定する。

また、検討した基本計画図は、S=1:500~1:1000 程度の図面にまとめるものとする。

さらに、北口・南口駅前広場の整備内容に関する説明資料として三次元モデル VR を作成する。

4 主要施設をつなぐ道路交通ネットワークの検討 **【道路交通ネットワーク】**

岩宿駅から西側の市民体育館及び東側の阿左美沼方面へ快適で安全に移動でき、かつ多様なニーズに応える人中心の道路空間を創出するために必要な道路交通ネットワーク構築に向け、以下の 4 つの検討を行う。

≪検討①≫ 需要分析及び整備目標(役割・機能等)の検討

2で得られた交通の現状及びプラン策定時に得られた市民ニーズから需要分析を行い、主要施設をつなぐ道路交通ネットワークに求められる役割や機能を明らかにした上で、整備目標を取りまとめる。

《検討②》 ネットワーク構築整備案の検討

整備目標を踏まえ、道路交通ネットワークのルート及び改良案を、東西方面でそれぞれ3案程度検討する。また、それぞれの概算工事費を算出した上で、整備に当たってのメリット・デメリットを整理し、実施が望ましいルート及び改良案を1案ずつ選定する。

《検討③》 基本計画の作成

上記の整備案に基づき、基本計画図を作成する。

《検討④》 整備スケジュールの検討

東西それぞれの整備スケジュールを検討する。

5 概算工事費の算定 【駅前広場・道路交通ネットワーク 共通】

3及び4で選定した整備案について、概算工事費を算出する。

6 庁内検討委員会の運営支援 【駅前広場・道路交通ネットワーク 共通】

市が設置する「庁内検討委員会」における意見を計画・検討案に反映させることとする。また、当該委員会の開催に当たり、資料作成、意見整理、運営補助、議事録作成等を行う。開催回数は、3回を想定する。

7 市民報告会運営支援 【駅前広場・道路交通ネットワーク 共通】

プランの進捗状況や本年度の検討状況を市民へ報告する会議の企画・運営・説明資料作成等の運営支援を行う。

なお、参加者は昨年度実施したワークショップメンバー33名を基本とし、開催回数は1回を想定する。

8 関係機関等との協議・調整支援 【駅前広場・道路交通ネットワーク 共通】

関係機関(国、県、警察、鉄道事業者、都市計画審議会等)との協議資料や県補助金に関連する資料及び調査等を必要に応じて作成・実施する。